



編集後記

「共創サステナビリティレポート 2017」を最後までお読みいただきありがとうございます。当期のサステナビリティレポートはいかがでしたでしょうか。

今回のレポートでは、我々がめざす共創サステナビリティ経営について「インクルージョン」をテーマにご説明させていただきました。また、共に取組みをすすめていただいているステークホルダーの皆さまにもご協力いただき、前回よりも多くの「対話（ダイアローグ）」を掲載し、より多様な視点でのご説明に努めました。しかし、まだまだ改善が必要であると認識しており、皆さまからのアドバイスを力に進化させていきたいと考えています。ぜひ忌憚のないご意見をいただきたく存じます。

引き続き丸井グループへのご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

株式会社丸井グループ
サステナビリティ部／ESG 推進部

「共創経営レポート」と「共創サステナビリティレポート」は、丸井グループの全従業員に毎年配布されています。このような企業は、我々の知る限りでは初めてです。

投資家の皆さまのご意見にお応えした「共創経営レポート」が、すべてのステークホルダーとのつながりを重視した「共創サステナビリティレポート」へと進化し、丸井グループの従業員がビジネスを実行することで、同社の経営に直接影響を与えます。

2015年の発行から3年間、6冊のレポートの企画・制作に従事させていただきましたが、丸井グループの「革新と進化」を体感する日々でした。これから始まる第2ステージも、常に丸井グループの最新かつ本質的な姿を見える化できるよう、ステークホルダーの皆さまとの対話と共創を通じ、「INCLUSION／包摶」が世界に広がることを期待しています。

株式会社エッジ・インターナショナル
丸井プロジェクトチーム

「インクルージョン」の浸透活動

2016年に発行した「共創サステナビリティレポート」で、「インクルージョン」という考え方を打ち出し、すべての方が「しあわせ」を感じられるインクルーシブで豊かな社会をめざそうと、さまざまな活動に取組んでいます。今後もこのような活動を通じて、丸井グループの「インクルージョン」という考え方を社内外に広げていき、豊かな社会の実現をめざしていきます。



投資家の皆さま向けに「共創レポート説明会」を開催し、経営の考え方やESG情報をお説明。



「エコプロ2016」ブースでは、体験ストアなどの取組みを、「エコプロ2017」ではSDGsエリアに出演。



従業員の意識改革と多様性を体験・体感できる場づくりとして「インクルージョンフェス」を開催。



LGBTカミング・アウト・プロジェクト「OUT IN JAPAN」の各地イベントサポートを強化。



LGBTの就活生応援イベント「RAINBOW CROSSING」に参加し、オーダースーツとシューズのコーナーを設置。



ビーチで星を眺めるイベント「星見会」では、LGBTの方々がマリイの浴衣を着て夏を満喫。



日本ブラインドサッカー協会とパートナーシップ契約を結び、体験イベントなどを開催。



「共創サステナビリティレポート 2016（英語版）」が海外のARCアワードにて「銀賞」を受賞。